答え 12月10日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



三億円事件の日にちなんで「大きな数クイズ」

【第1問】数の単位。一・十・百・千・万。では「万」の次は何でしょう？

①億　② 兆　③ 京

万の1万倍が「億」、億の1万倍が「兆」です。日本の数は4けたごとに単位が変わります。三億円は「3」に0が8つつく数です。

【第2問】では「兆」の次の単位は何でしょう？

① 垓（がい）　②京（けい）　③ 溝（こう）

兆の1万倍が「京（けい）」、その1万倍が「垓（がい）」です。スーパーコンピューターの名前「京」は、この単位からつけられました。

【第3問】1億は、1万の何倍でしょう？

① 100倍　② 1000倍　③1万倍

1万の1万倍が1億です。1万円札が1万枚で1億円。「万」から上は、単位が1つ上がるごとに1万倍ずつ大きくなります。

【第4問】数の単位で、いちばん大きいとされるものはどれでしょう？

① 不可思議（ふかしぎ）

② 那由他（なゆた）

③無量大数（むりょうたいすう）

「無量大数」は、量ることができないほど大きい数という意味です。1のあとに0が68個もつく、とほうもない数といわれます。

【第5問】数の単位を広めた、江戸時代のそろばんと算数の本はどれでしょう？

①塵劫記（じんこうき）　② 解体新書　③ 東海道中膝栗毛

吉田光由（よしだみつよし）が書いた『塵劫記』は、江戸時代のベストセラー。寺子屋でも読まれ、そろばんや算数が広まりました。

【第6問】1億円を1万円札でそろえると、重さはおよそどのくらい？

① 約1キロ　②約10キロ　③ 約100キロ

1万円札は1枚およそ1グラム。1万枚で約10キロです。三億円なら約30キロ。お米の10キロ袋3つ分ほどの重さになります。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場

プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生

© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます